

Vol.28

Mentor 損害保険ジャパン株式会社 取締役会長

西澤 敬二氏 Keiji Nishizawa



Keidanren Women's Executive Network

Leadership Mentor Program

大きな夢を持ち、
チャレンジしよう



経団連女性エグゼクティブ・ネットワーク

第28回リーダーシップ・メンター・プログラム

2023年3月6日 東京・大手町 経団連会館

人に誠実であれ、仕事に真摯であれ

自らの実体験を通じ、経営者として大切にしている基本的な考え方がある。

一つ目は「現場の声を大切にし、お客様の立場で徹底的に考える」。新人時代の体験から、お客様、そして、真実の瞬間を生み出す現場を最も大切に考え、行動することが私の原点にある。

二つ目は「当たり前のことを正しくやりきる」。「当たり前」というと足元のことを感じるが、それだけではなく、10年後、20年後の世の中に思いをはせ、バックキャストして今から取り組むことを考え、当たり前のこととしてやり切ることが重要である。

三つ目は「人に誠実であれ、仕事に真摯であれ」。デジタルの時代にあっても、ビジネスの基本は、人と人との信頼関係がベースである。お客様、上司・部下・同僚あらゆる人に対して誠実でありたい。また仕事に対する真摯さとは、「物事の本質を絶え間なく追究する努力」「実現するまで決して諦めない情熱」「新しいことにチャレンジする勇気」である。

大きな夢、大きな志を持つ

2018年に、デジタル先進国イスラエルのテルアビブを訪問した際、イスラエル建国の父といわれるシモン・ペレス元大統領の「夢を見ない人間に未来はない」というインタビュー記事を知り感銘を受けた。人口四十数万人のテルアビブでは、毎年数千のスタートアップが生まれているといわれている。ものすごいスピードと活力で世界ではチャレンジが続いている。日本も本当に変わらなければならぬ。経営者には、大きな夢や志を持ち、失敗の山を築くぐらいの勇気と行動力が、今、求められている。同時に、社員たちが、大きな夢や志を持てるような環境を整備することも、経営者にとって大切なことである。

雲外蒼天の気持ちで

人は活力や笑顔にあふれる人についていくくなるものである。リーダーとして、どんな試練や難局にあっても、明るく活力に満ちあふれていてほしい。リーダーとして、「物事の本質を絶え間なく追究する努力」と「その能力を磨き上げていくための自己研鑽」に努め、まさに「雲外蒼天」の気持ちで、自分らしいリーダーシップの發揮を期待したい。

Mentor Profile

西澤 敬二氏

(一社)日本経済団体連合会
審議員会副議長
損害保険ジャパン(株)
取締役会長

1980年4月
安田火災海上保険株式会社 入社
2003年7月
株式会社損害保険ジャパン 富山支店長
2008年4月
執行役員 営業企画部長
2010年4月
常務執行役員
2014年9月
代表取締役専務執行役員
2015年4月
代表取締役副社長執行役員
2016年4月
代表取締役社長執行役員
2022年4月
取締役会長(現職)
2022年5月
経団連自然保護協議会会長(現職)
2022年6月
経団連審議員会副議長(現職)

損保ジャパン
SOMPO Innovation for Wellbeing

